



2017年8月4日

各位

本店所在地 東京都千代田区麹町 2 丁目 4 番地
会社名 そーせいグループ株式会社
(コード番号 4565 東証マザーズ)
代表者 代表執行役社長 CEO ピーター・ベインズ
問い合わせ先 コーポレートコミュニケーション部 伴瀬晴美
電話番号 03-5210-3290 (代表)

新株発行等に関する資金用途変更に関するお知らせ

本日開催の当社取締役会において、同日公表の当社子会社である株式会社アクティバスターマ（以下、「アクティバス社」）の全株式の譲渡に伴い、2014年3月4日付の「発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ」にある資金用途の変更を決議いたしましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 変更の理由

2014年2月に新株式発行及び株式の売出し（オーバーアロットメントによる売出し）により、1,781,100株の株式発行を実施し、2014年3月4日付の「発行価格及び売出価格等の決定に関するお知らせ」にある通り、総額4,786百万円（払込金額1株につき2638.95円）の資金調達を行いました。資金調達の用途は以下に記載のとおりです。APNTを活用した医薬品の研究開発には予想以上に時間を要したため、本日までで内700百万円を研究開発費に使用し、製造設備への投資は行っていません。また、これまでに140百万円をそーせいコーポレートベンチャーキャピタル株式会社における再生医療分野への投資資金として使用しています。（背景に関しては、以下「Sosei RMF1 投資事業有限責任組合」に関する注記をご参照ください。）

当社の成長戦略の発展とともに、当社ビジネスの中心はGタンパク質共益受容体（GPCR）をターゲットとした構造ベースドラッグデザインにおいて世界屈指の技術を持つ Heptares Therapeutics Limited（以下、「Heptares社」）から生み出される新薬候補で構成される自社パイプライン開発に移行してまいりました。それに伴い、アクティバスは当社成長戦略の中核ではなくなったため、本日、同社の全株式を譲渡することを決議いたしました。

2. 変更の内容

変更前

1. 3,786百万円を平成26年4月から平成29年3月までにAPNTを活用した医薬品の研究開

発費

2. 500 百万円を平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までに再生医療分野への投資資金
3. 500 百万円を平成 26 年 4 月から平成 28 年 3 月までに APNT を活用した製剤の製造設備への設備投資資金

変更後

1. 本日の開示までに、700 百万円をアクティバス社の研究開発費へ使用
2. 最長 2020 年 6 月までに、350 百万円を Sosei RMF1 投資事業有限責任組合（そーせい CVC ファンド）の活動状況に応じて再生医療分野への投資（うち、本日までに 140 百万円は使用）

*注

3. 2017 年 8 月以降、調達資金の残額（約 3,736 百万円）を Heptares 社の研究開発の進捗に応じて Heptares 社におけるパイプライン開発へ使用

注) 再生医療分野での新規事業展開を目指して、再生医療関連のライフサイエンスに特化したバイオベンチャー企業への投資を目的として平成 28 年 6 月 23 日に公表のとおり「Sosei RMF1 投資事業有限責任組合」を設立し、当社並びに外部組織から合計 20 億円調達いたしました。このため、そーせいは上記金額以上の資金を使用する予定はございません。

3. 今後の見通し

本件に関する当期業績へ影響は軽微である見込みです。

以 上